

# GibbsCAM 2014 V10.7 マイナーバージョン インストール手順書 (スタンドアロンライセンス用)

株式会社松浦機械製作所  
営業本部 生産支援システム

## インストールの前に

はじめに以下の点をご確認下さい。

1. ご使用のPCが 32bit か 64bit かを確認してください。
2. プロダクトコード(P-CODE)を用意して下さい。  
インストールキットの中に台数分のプロダクトコードが印刷された用紙が同梱されています。
3. Windows の機能の確認  
GibbsCAM 2014 V10.7 では Windows に以下の2つの機能が必要です。
  - ・ Microsoft .NET Framework 3.5 SP1
  - ・ Microsoft .NET Framework 4

詳細については別冊資料の  
「Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 と Microsoft .NET Framework 4 について」  
をご覧ください。
4. 説明している画像の GibbsCAM 2014 v10.7 バージョンは、インストールするバージョンに置き換えてお読み下さい。

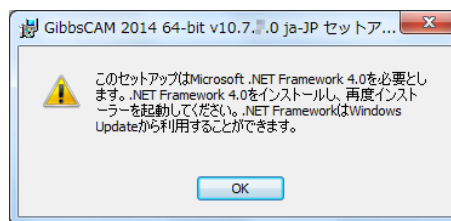
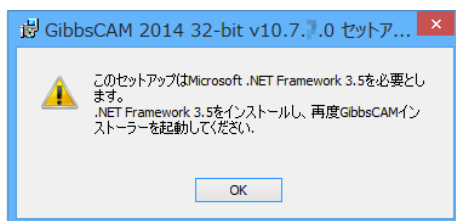
## GibbsCAM 2014 v10.7 マイナーバージョンのインストール

### インストール手順

- (1) PCの bit に合わせたインストール実行ファイルを確認します。  
32bit 用: GibbsCAM2014\_x32\_v10.7.0\_ja-JP.exe  
64bit 用: GibbsCAM2014\_x64\_v10.7.0\_ja-JP.exe  
注) 10.7.0 は、インストールするバージョンに置き換えてお読み下さい。
- (2) PCの bit に合わせたインストール実行ファイルをダブルクリックして実行してください。

しばらくすると、GibbsCAM 2014 セットアップが起動します。  
(セットアップ画面が出るまでに数分かかる場合があります。)

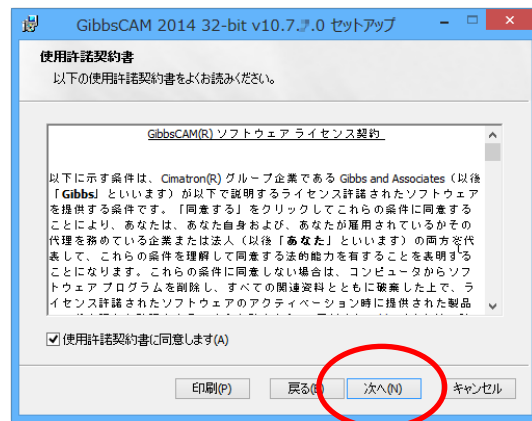
下図のメッセージが表示された時は、そのパソコンに 各.NET Framework が組み込まれていないことを示しています。別冊資料「Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 と Microsoft .NET Framework 4 について」を参考に組み込みを行なってから再度GibbsCAMのインストールを始めてください。



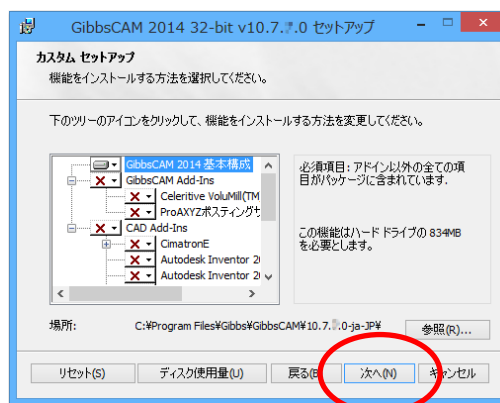
セットアップ画面が出たら「次へ」をクリックします。



(3) 使用許諾契約書: 「使用許諾契約書に同意します」にチェックを入れ「次へ」をクリックします。

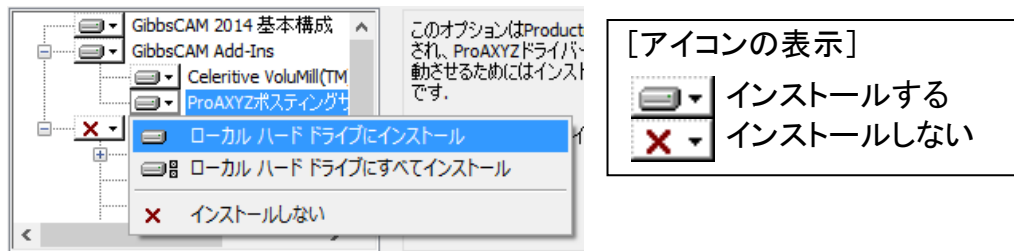


(4) カスタムセットアップ: インストールする機能を確認して「次へ」をクリックします。



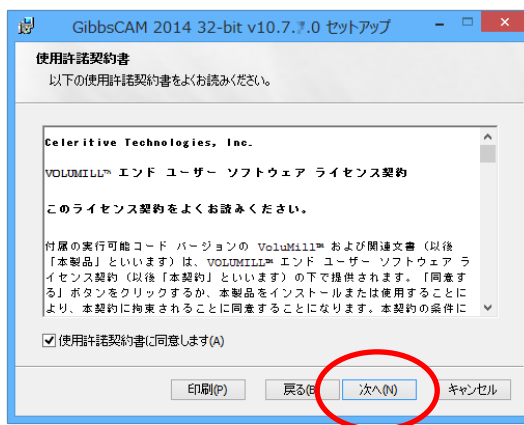
VoluMill オプション、ProXYZ ポスト (\*.ps2)を使用する以外は上図の通りのまま「次へ」をクリックします。

オプションをインストールする場合は目的のオプションのアイコン(▼)をクリックして「ローカルハードドライブにインストール」を選択します。

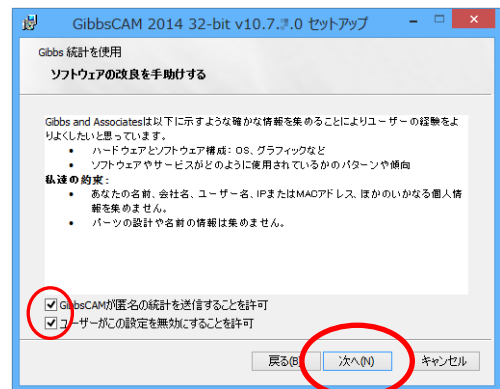


GibbsCAM 2014 基本構成		必須項目： アドイン以外の全ての項目がこのパッケージに含まれています。
GibbsCAM Add-Ins	Celeritive VoluMill(TM)	VoluMill オプションをインストールします。
	ProXYZ ポスティングサポート	ProXYZ ポスト(*.ps2)を使用する場合にインストールが必要です。
CAD Add-Ins		CAD と GibbsCAM を統合し、各 CAD から直接 GibbsCAM にデータを渡す機能です。(CAD 側にアドインとして組み込まれます)

- (5) 使用許諾契約書： この項目は、カスタムセットアップで VoluMill(TM)を選択した場合のみ現れます。「使用許諾契約書に同意します」にチェックを入れ「次へ」をクリックします。



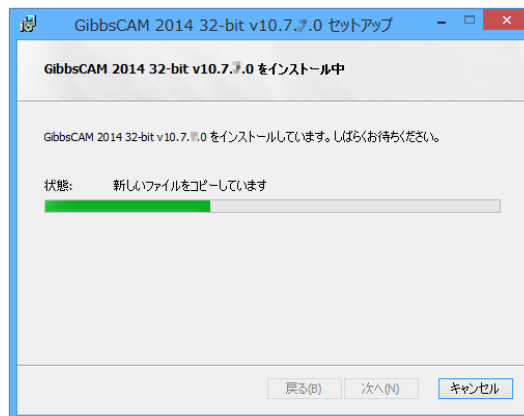
- (6) Gibbs 統計を使用： パソコンのスペック情報や GibbsCAM ソフトの使用状況を Gibbs and Associates 社にインターネットを通じて自動送信する事を許可するかどうかの確認です。送信された情報は今後の GibbsCAM 開発に役立てられます。許可する場合はチェックを入れて「次へ」をクリック、許可しない場合はチェックを消して「次へ」をクリックしてください。



- (7) GibbsCAM 2014 V10.7.\_\_.0 ja-JP のインストール準備完了：  
「インストール」をクリックします。

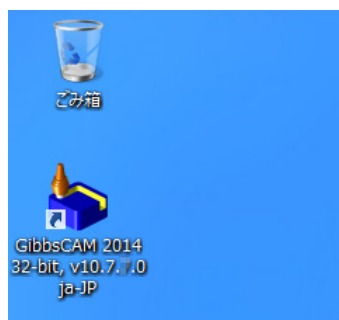


インストールが始まります。終了までしばらくお待ち下さい。



- (8) GibbsCAM 2014 v10.7.\_\_.0 ja-JP のセットアップウィザードが完了しました。:  
インストールが完了しました。「完了」をクリックしてセットアップウィザードを終了して下さい。





正しくインストールが完了するとデスクトップ画面に GibbsCAM 2014 のアイコンが出来上がります。

(9) 完了:

GibbsCAM 2014 のソフトウェアのインストールはこれで完了です。  
続いて、ライセンス認証作業を行います。

すでにこのPCで V10.7 以降をインストールしてご使用の場合は、**インストール後の設定確認**にお進み下さい。

はじめてこの PC にインストールしてご使用の場合は、**ライセンス認証作業**にお進み下さい。

## ライセンス認証作業

### アクティベーションテスト

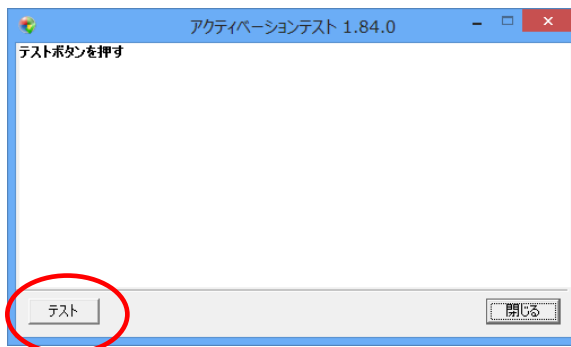
#### (10) インターネット接続の確認

ライセンス認証作業ではインターネットに接続して行う方法と、インターネットに接続しないで行う方法の2通りがあります。

インターネット接続あり … 即時認証が完了し、すぐに GibbsCAM が使用可能になります。

インターネット接続なし … 電子メールまたは記録媒体による認証情報の送付が必要です。ライセンスファイルの受け取りまでに数日かかるため、すぐには GibbsCAM をご使用いただけません。

ここではインターネット接続による認証作業が可能かどうかを確認します。「ActivationCheck.exe」をダブルクリックして実行してください。



**Test ボタンをクリックして、インターネット接続テストを開始します。**

インターネット接続による認証が可能な場合の結果画面



緑色画面

インターネット接続による認証が不可能な場合の結果画面



赤色画面

この後のライセンス認証作業は、この結果内容によって作業が異なります。この結果内容を覚えておいて下さい。

確認ができたなら「Close」をクリックして Activation Test の画面を閉じます。

## ハードキー取り付け

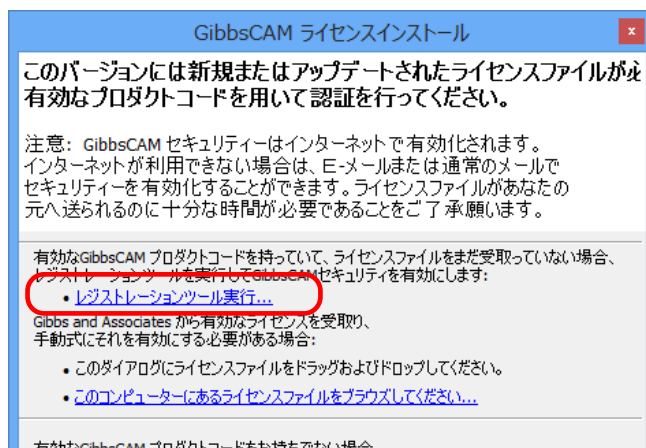
(11) ハードキーをパソコン本体に取り付けて下さい。

ハードキータイプ		取り付け先
USB タイプ 		USB ポートへ
パラレルタイプ 	<b>※注意</b> USB-パラレル変換アダプタは 使用できません。	プリンタポートへ

(12) デスクトップ画面の GibbsCAM 2014 アイコンをダブルクリックして GibbsCAM を起動します。



(13) GibbsCAM ライセンスインストール が起動しますので、「レジストレーションツール実行...」をクリックします。





- (14) プロダクトコードを入力：  
用意しておいたプロダクトコード(20文字)を入力して「次へ」をクリックします。

入力したプロダクトコードの有効性が表示されます。

以前に認証作業をしたことがあるパソコンの場合、前回入力したプロダクトコードが初めから表示される事があります。  
その場合は表示されたプロダクトコードに間違いが無い事を確認して次に進めて下さい。

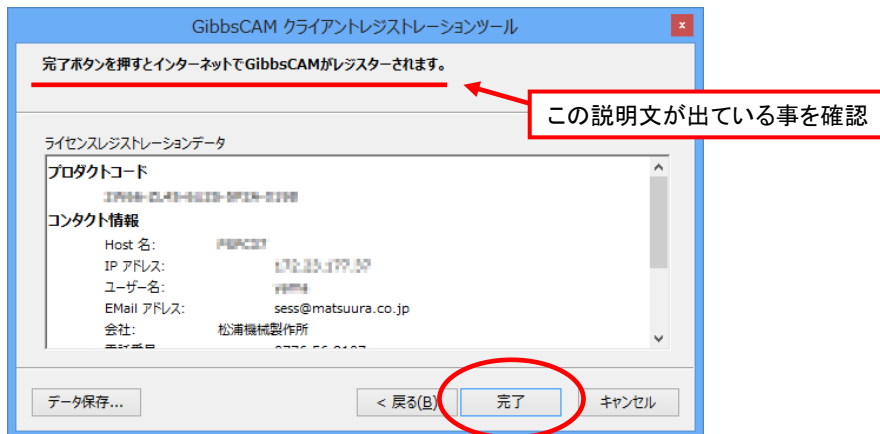
- (15) レジストレーション情報入力：  
名前、メールアドレス、会社名、電話番号を入力して「次へ」をクリックします。  
もし電子メールのアドレスをお持ちでない場合は下図に書かれたメールアドレスを入力下さい。(sess@matsuura.co.jp)

入力例

## インターネット認証が可能な場合

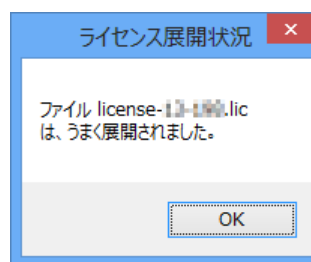
アクティベーションテスト(10)の結果が「可能」の場合は(16)の作業を行ってください。

(16) 入力情報の確認とインターネット認証の開始: 「完了」をクリックします。



ライセンス認証が成功し、ライセンスファイルが登録されると右図のようなメッセージが表示されます。

「OK」をクリックしてメッセージを閉じると GibbsCAM が起動します。

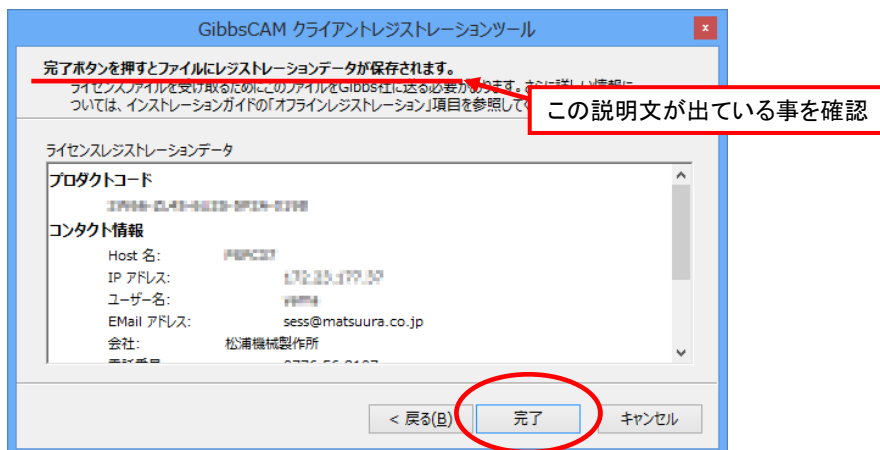


次は 13 ページ「インストール後の設定確認」へ

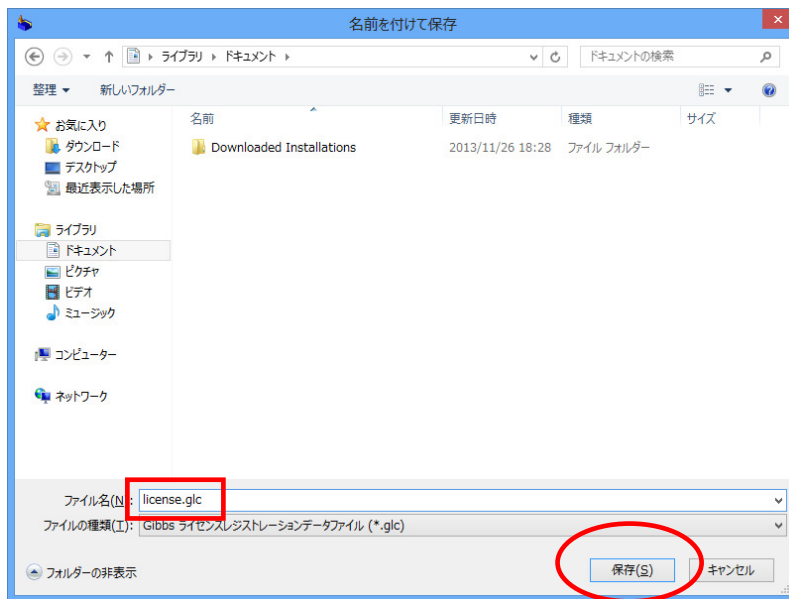
## インターネット認証が不可能な場合

アクティベーションテスト(10)の結果が「不可能」の場合は(17)~(21)の作業を行ってください。

(17) 入力情報の確認とインターネット認証の開始: 「完了」をクリックします。



(18) 認証情報ファイルの保存： 保存場所を指示して「保存」をクリックします。



ファイル名は  
license.glc で  
保存してくだ  
さい。

(19) 認証情報ファイルの送信：

保存した認証情報ファイルを電子メールまたは記録媒体に入れ郵送等の方法で下記宛先へお送り下さい。

**【送り先】** (株)松浦機械製作所 営業本部生産支援システム  
住所： 〒910-8530 福井県福井市漆原町 1-1  
電話： 0776-56-8107  
Eメール： sess@matsuura.co.jp

ここで一旦インストール作業を中断します。画面はすべて閉じて下さい。  
後日、ライセンスファイルが送付されるまでお待ち下さい。

(20) ライセンスファイル受信：

ライセンスファイルが電子メールまたは記録媒体でお客様へ送付されます。  
届きましたら(21)から手順を始めてください。

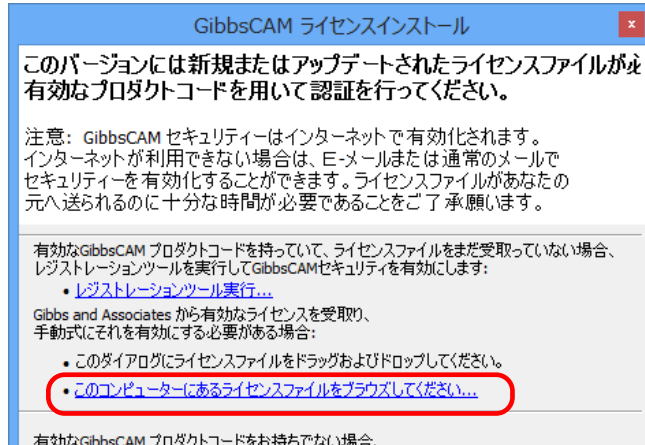
1週間以上経過しても送られてこない場合は(19)の宛先へご連絡下さい。

(21) ライセンスファイルによるライセンス認証:

GibbsCAM を起動します。

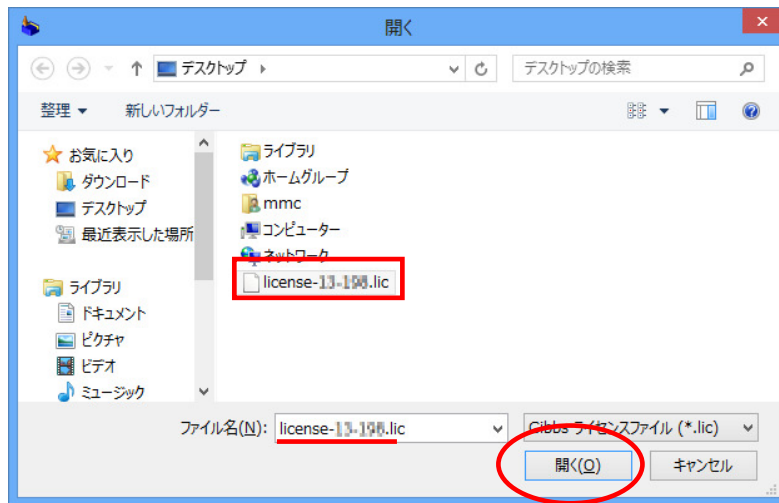
GibbsCAM ライセンスインストール が起動しますので、

「このコンピューターにあるライセンスファイルをブラウズしてください...」をクリックします。

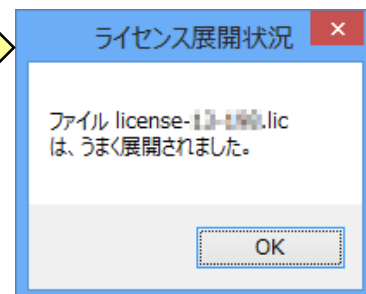


ファイル選択画面が出ます。

送付されたライセンスファイルを選択して「開く」をクリックします。



ライセンス認証に成功すると右図のメッセージが出ます。OKをクリックするとGibbsCAMが起動します。



(22) 以上でインストール作業は完了です。

次ページの「インストール後の設定確認」を行なってください。

## インストール後の設定確認

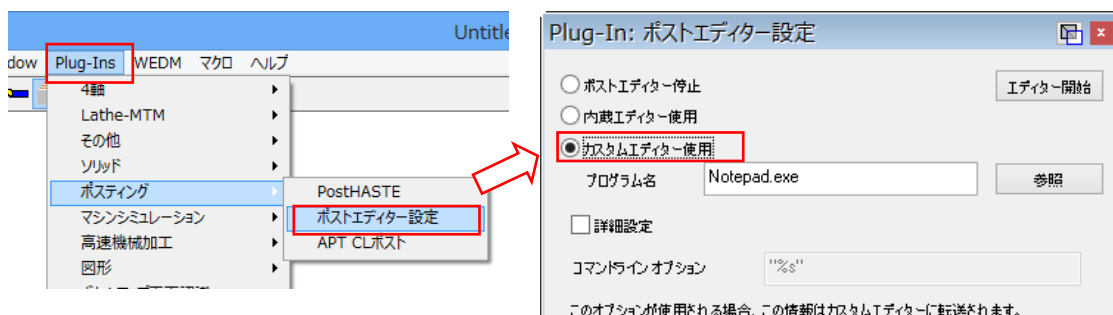
### 寸法単位の設定

新バージョンをインストールした直後はインチ設定になっています。  
「ファイル」を開いてミリに変更してください。



### ポストエディタの設定

ポスト変換(プロセスボタンをクリック)をすると同時にメモ帳などでNCプログラムを開くようにしたい場合は、「Plug-Ins」→「ポストイング」→「ポストエディタ設定」を開いて動作設定を行なってください。



メモ帳などの任意のエディタで表示するには、「カスタムエディタ使用」に切り替え、起動するエディタソフトの実行ファイルを指示します。(参照ボタンが利用できます。)  
メモ帳で表示したいときは Notepad.exe にします。

### その他の設定

専用の機械設定(MDD)や切削材質データベースをご使用の場合は、v10.5.19 フォルダに関連ファイルのコピーも行ってください。

**その他**

GibbsCAM でご不明な点がございましたらマツウラまでご連絡下さい。

連絡先： 株式会社 松浦機械製作所  
営業本部 生産支援システム

T E L : 0776-56-8107

F A X : 0776-56-8153

メール： [sess@matsuura.co.jp](mailto:sess@matsuura.co.jp)